

Benign skin tumors

21章 皮膚の良性腫瘍

一般に皮膚腫瘍を診断する際には、それが良性か悪性かを判断すると同時に、皮膚のどの成分から生じたものなのかを知る必要がある。具体的には、由来が角化細胞、汗腺などの付属器細胞、神経堤由来細胞、線維芽細胞などの間葉系細胞のいずれかによって臨床像や疫学、経過が異なる。本章では良性皮膚腫瘍を由来細胞によって以下のA～Mに分類して解説する。

A：表皮系腫瘍	B：毛包系腫瘍	C：脂腺系腫瘍	D：汗腺系腫瘍	E：嚢腫
F：神経系腫瘍	G：脈管系腫瘍	H：線維組織系腫瘍	I：組織球系腫瘍	J：脂肪細胞系腫瘍
K：筋組織系腫瘍	L：骨組織系腫瘍	M：造血系		

A. 表皮系腫瘍 tumors originating from epidermal components

1. 脂漏性角化症 seborrheic keratosis ; SK ★

同義語：老人性疣贅 (verruca senilis)

Essence

- 中年以降の顔面，頭部，体幹などにみられる疣贅状の良性腫瘍。表皮や毛包漏斗部の角化細胞由来。
- 直径1～2cmの境界明瞭な灰褐色～黒褐色の隆起性結節。
- 治療は凍結療法，レーザー療法あるいは切除。
- 急激に全身に脂漏性角化症が多発し，癢痒を伴う場合はLeser-Trélat徴候と呼ばれ，内臓悪性腫瘍合併の可能性がある。

症状

20歳代から出現し，80歳以上の高齢者ではほぼ全員に認められる。老人性疣贅という別名が示すように，いわゆる老化により生じる“いぼ”であり，老人性色素斑（“しみ”，16章 p.312 参照）から隆起してくることが多い。顔面や頭部，体幹などに扁平丘疹として出現し，直径は1～2cm程度までで，色調は褐色から黒褐色までさまざまである（図21.1）。掌蹠には生じない。表面は角化性で乳頭状や顆粒状を呈することが多く，皮膚面に粘土細工を貼りつけたような外観を呈する。癢痒や疼痛は通常ない。

図 21.1① 脂漏性角化症 (seborrheic keratosis)
高齢者の背部に多発した褐色から黒褐色の1～2cm大の角化性，扁平性隆起性皮疹。

Leser-Trélat 徴候

MEMO 

病理所見

基底細胞および有棘細胞の表皮内増殖が認められ、上方に盛り上がりながら増殖する（外方増殖性病巣）。増殖する細胞の比率は多種多様。異型細胞は認められず、さまざまな程度のメラニン沈着を認める。偽角化嚢腫（pseudohorn cyst）の形成がみられ（**図 21.2**）、ダーモスコピーで multiple milia-like cysts（多発性稜粒腫様嚢腫）として観察される（3章 p.60, **図 3.25** 参照）。苔癬型の炎症細胞浸潤を伴うことがあり、扁平苔癬様角化症（lichen planus-like keratosis）と呼ばれる。

診断・鑑別診断

ダーモスコピーが診断に有用で、特徴的な所見を有する（3章参照）。鑑別診断は日光角化症、Bowen 病、基底細胞癌、有棘細胞癌、悪性黒色腫、ケラトアカントーマ、扁平疣贅、尋常性疣贅など。

治療

必ずしも治療を必要とする疾患ではないが、自然消滅せず加齢とともに増加する。美容上の問題や他の悪性疾患の疑いがある場合は治療の対象となる。必要に応じ、凍結療法、炭酸ガスレーザー療法、外科的切除など。

2. 澄明細胞性棘細胞腫 clear cell acanthoma

半球状あるいは扁平隆起性の最大直径 2 cm 程度、弾性硬の小腫瘍で、通常下肢に単発する。有茎のものや茸状、乳頭腫状を呈する場合もある。表面は平滑あるいは顆粒状であり、色調は一般に紅色であるが、褐色や黒褐色もみられる。病因は不明であり、真の腫瘍性病変か炎症に伴う反応性の病変なのかは疑問の余地がある。病理組織学的に、グリコーゲンに富み細胞質の明るい角化細胞（澄明細胞）が増殖する。

3. 疣贅状異常角化腫 warty dyskeratoma

直径 1～2 cm の疣状あるいは扁平隆起する小結節で、中心に角栓を伴う。顔面、頭部に好発し、自覚症状はほとんどない。病理組織学的には、基底細胞様の細胞が真皮に向かって増殖する様子が見られ、その直上で裂隙や異常角化など Darier 病（15章 p.279 参照）に類似した像を呈する。治療は外科的切除。



図 21.1② 脂漏性角化症 (seborrheic keratosis) 皮膚面に粘土細工を貼りつけたような外観を呈する。表面は角化性で乳頭状である。

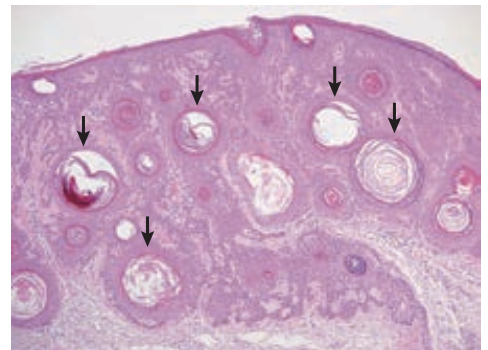


図 21.2 脂漏性角化症の病理組織像 偽角化嚢腫の形成がみられる (矢印)。

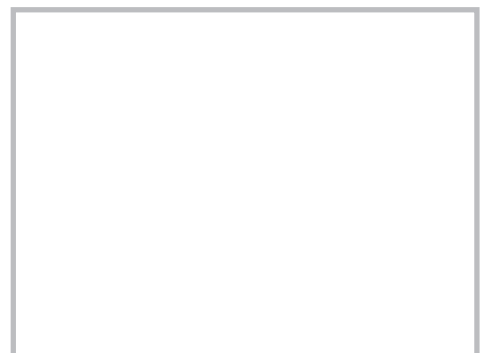


図 21.3① 汗孔角化症 (porokeratosis)